

2010年11月22日

プレスリリース

韓国ではソウル・釜山・大邱・水原で開催決定！

韓国のヒロシマ「陝川(ハプチョン)」から「原爆の火」を持ち帰り 広島から採火式開催。

ハプチョンに灯される「原爆の火」を持ち帰った有志達が全国で採火式を開催。
冬至(12月22日)前後に日韓両国で一斉にキャンドルナイト開催。

2010年12月3～5日に日本と韓国の有志達がハプチョンを訪れ、そこで星野村から運ばれた原爆の残り火「平和の火」を受け取り、全国(北海道・新潟・京都・大阪・兵庫・和歌山で予定)で採火セレモニーを行います。冬至前後に各地で火を受け取った方々が在韓被爆者のお爺さんとお婆さんの人生に心を馳せながらキャンドルナイトを開催します。5日帰国したばかりの有志達がまず広島に集い日本最初の採火セレモニーを開催します。火を受け取る方を募集しておりますので、案内のご協力及び当日の取材のご検討よろしくお願い致します。



韓国の広島「ハプチョン」

広島で被爆された方々の大半はハプチョン郡出身でした。ハプチョンには多くの在韓被爆者の方々がおられ、朝鮮半島唯一の被爆者施設(写真)もあります。日韓の両国の狭間で無関心の悲しみと孤独の中で歩まれた在韓被爆者の方々の人生に多くの方々に心を重ねていただくのが今回の企画の目的です。



星野村に燃え続ける原爆の残り火「平和の火」

広島で兵役についていた故・山本達雄氏が叔父の遺骨の代わりに原爆の火を故郷の星野村に持ち帰り灯し続ける。やがて星野村役場が管理を引き継ぎ「平和の火」と名付けられ大切に灯し続けられている。12月3日に実行委員会がハプチョンに届けます。

<流れ>

- ①受取る。日本と韓国からの有志が陝川(ハプチョン)を訪れ、在韓被爆者のお爺さん、お婆さんのお話をじっくり聞き、平和の火を受取ります。(12月3、4日、5日)
- ②渡す。原爆の火を持ち帰り、地元で採火セレモニーを開催し、この火の由来と自分達が学んだ在韓被爆者の方々の事を伝えたくてキャンドルナイトをする人々に原爆の火を採火します。(12月5～19日予定)
- ③伝える。原爆の火を受け取った人々は冬至前後にこの火を灯し大切な家族や仲間と時間を過ごします。命のぬくもりを感じながら、原爆の火や在韓被爆者のお爺さん、お婆さんの事等伝えます。(12月7日～12月26日)

広島の採火セレモニーに参加し、受け取った火でキャンドルナイトを行ってくれる人募集 <広島採火セレモニー概要>

日時:12月5日(日) 17時～20時予定

場所:広島平和記念資料館 会議室(採火は韓国人原爆犠牲者慰霊碑前)

内容:在韓被爆のこと、原爆の火のこと等を紹介し火を採火。

参加費:2,000円

申込み:11月28日までに河原知子までご連絡ください(下記連絡先)

※全国で採火セレモニーを行う有志達が集い開催します。

※12月22日は河原主催で19時

～同場所でキャンドルナイト開催

予定。

主催・問い合わせ先 キャンドルナイトワンピース実行委員会

10代～40代有志による任意団体。福岡県八女市星野村の平和の火を使ったキャンドルナイトを全国に呼びかける。2007年に3箇所から始まった活動は2010年は69箇所で開催される。2008年秋は日韓クルーズで平和の火を運び釜山でのキャンドルナイトを成功させる。

広島ピースプロデューサー:河原知子 090-1310-2205 neptanta8_3@r.vodafone.ne.jp

<事務局連絡先>

〒540-0029 大阪市中央区本町橋6-21MFK本町第一ビル903号 TEL: 06-6375-7816

E-mail:info@1pi-ce.jp HP:http://www.1pi-ce.jp/ ブログ:http://onepi-ce.seesaa.net/

『火に歌を・・・』

「平和の火」にハングルの童謡を歌おうと呼びかけている河原知子案内文です。

京都在住の河原知子と申します。

福岡県八女市星野村で大切に灯し続けられている「平和の火(原爆の残り火)」が、12月3～5日、韓国ヒロシマと呼ばれる「ハブチョン」へと初めて届けられます。ハブチョンは今も多く在韓被爆者の方々が暮らしている地域です。

わたしは、ハブチョンに灯される「平和の火」を受けとって、日本へと持ち帰ってきます。日本と韓国から集まる仲間も、それぞれの地元へと火を持ち帰ります。

そして今年の冬至の夜は、日韓同時に、ハブチョンに灯った「ひとつの火」を火種にしたキャンドルナイトが実現します。

在韓被爆者の方々、そして、故郷に帰りたくても帰れなかったたくさんのいのち、ここから安らいでいてほしい。

そんな願いをこめて、この火にやさしい歌を聞いてもらいたいなと思いました。

今回わたしは一つの童謡と出会いました。

『コ・ヒャンエ・ボム(故郷の春)』です。

<http://www.youtube.com/watch?v=xRE39MmrDtl>

1. ナエ・サルドン・コヒャウン・コツビヌン・サンゴル。
(私が住んでいた故郷は花咲く山里)

ボクスンアツコツ、サルグツコツ、アギチンダルレ。
(桃の花 あんずの花 赤ちゃんつつじ)

ウルグツブルグツ・コツテゴル・チャリン・ドンネ。
(色とりどりに花の宮殿 整った町)

ク・ソゲソ、ノルドン・テガ・クリプスムニダ。
(その中で遊んでいたときに懐かしいです)

2. コツ・ドンネ、セ・ドンネ、ナエ・エツコヒャン。
(花の町 新しい町 私の昔の故郷)

バラン・ドウル、ナムチョゲソ、バラミ・ブルミョン、
(青い草南から風が吹けば)

ネツカエ、スヤンボドウル、チュム・チュヌン・ドンネ。
(川のほとりの柳 踊り踊る町)

ク・ソゲソ、ノルドン・テガ、クリプスムニダ。
(その中で遊んでいたときに懐かしいです)

とってもやさしいメロディーなんです。

よかったら、この冬、わたしや仲間が持ち帰る「平和の火」を受けとっていただいて、『コ・ヒャンエ・ボム 故郷の春』を、この火に歌ってくださいませんか？

ほんのひとときでも、「平和の火」に、原爆の残り火に、「ここはあたたかくて、やさしくて、ここいいな」って思ってもらえたら嬉しいな。

火を受けとってくださる方は、「平和の火」を持ち帰る仲間たちが12月中旬頃に行う『採火セレモニー』に参加してください。

↓詳細(随時更新されます)(締切:11月28日)

<http://onepi-ce.seesaa.net/article/146308586.html>

また、ハブチョンと一緒に行って火種を持ち帰りたい方がいらしたらご連絡ください。

採火セレモニーに参加するのは難しいな～という方も、「平和(の火)」のことを想いながらすすすひとときもっていただけたら、嬉しいです。

あと、ほかにもすてきな歌ご存知でしたら、ぜひ教えてください！

今年の冬至は、「平和の火」にいろんな歌を聴いてもらいたいな。

よろしくおねがいします。

京都・福井ピースプロデューサー
河原知子

=====

Candle Night 1 Pi:ce実行委員会

《河原知子連絡先》

090-1310-2205

neptanta8_3@r.vodafone.ne.jp

《事務局連絡先》

〒531-0074大阪市中央区本町橋6-21-903

TEL 06-6375-7816 FAX 06-6941-0715

HP:<http://www.1pi-ce.jp/E-mail:info@1pi-ce.jp>

ブログ:<http://onepi-ce.seesaa.net/>

=====